

【22_228思考系メルマガ】「チャンスが来ない」問題の対処法

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

『型』は作れども、チャンスが来ない。。。

過去のチャート検証ではそれなりにエントリーポイントはあったはずなのに

いざフォワードテストを開始してみたら、どこでエントリーしてよいのか分からなくなった。

という壁にぶつかっている人も多いのではないのでしょうか。

実際、そういうお悩みをメールで貰う事も非常に多いです。(DM含め、月に2~3通は来てます)

始めて間もないうちは、「右側が見えなくなった」事によって感覚が掴めず

早い話、「慣れていない」事が理由なので、それは経験量によって徐々に補われていきます。

ですが、1カ月・2カ月と取り組んでも状況の改善が見込めない場合は、少し考え方自体を変えていく必要があります。

今回は、そのケースを想定して、原因と対処をまとめてみたいと思います。

「勝ち負け」にこだわり過ぎてはいけない

▼参考映像:8/10のモーニングライブ▼

<https://youtu.be/Jcbl0AYfg6A>

先日のモーニングライブでも話したことなのですが

チャンスの有無というのは結局のところ、『相場次第』な部分が大きく

トレーダー自身がコントロールできるのは

『自分がチャンスと認識するポイント』を、どの程度絞る(緩める)か ということです。

絞れば堅いポイントを狙える反面、エントリーの機会は減る

逆に緩めればエントリーの機会は増えるが、その分損切り回数が増えるリスクも増大する

これらの相反するメリット・デメリットのバランスをとりながら

『トータルの利益がプラスになる』状態を作ることが、僕らのお仕事です。

なので、「チャンスがない・・・」と考えている人の殆どは

「勝ちたい」けど「負け(損切り)たくない」という想いが強くなりすぎてしまい

ポジションを取ること自体に恐怖にも似た感情を持っている状態になってしまっている可能性が高いです。

先日の『テクニカル分析の目的アンケート』に対するフィードバックのメルマガ(【222】通目参照)

でも言及したように、1回の勝ち負けの結果に一喜一憂するのではなく

長い目で見て、(トータルのプラスによって)利益が残る仕組みを構築することが重要なので

ある程度は「型通りにやることによって、損切りを許容する場面が生じる」事も併せて受け容れる考えも必要なのです。

従って、「チャンスが少ない・・・」と悩んでいる人は特に

自分が 損切りに対して極端に避けよう とする意識を持っていないか?を確認してみる事。

具体的には

・「確実な勝ち」を狙いすぎて、ルール自体をガチガチにし過ぎていないか？

⇒デイトレベースなのに、過去検証の段階で月に1〜2回しかチャンスが無いようなルールは、ちょっと固めすぎです

・トレード(フォワードテスト)の際に、検証では考慮していなかったような条件を付け足していないか？(これを無意識にやってる人が意外と多い)

この2点をチェックしてみると良いでしょう。

実際のトレードでビビらずエントリーできるようになるために、過去チャートの検証母数を集めてルール(型)を構築しているわけですから

実際のエントリー(テスト)では、そこで決めたルールに従ってトレードを行う事に慣れる。

そして、その時の勝ち負けの結果に注目しすぎずに、一定期間のトータルの結果をしっかりと見る。

この点を意識して取り組むことができれば、あとはチャンスの偏りがあっても

あとは『相場次第である』と割り切りつつ、自分のトレードを一貫させることができるようになってくるはずですよ。

この辺も自分のメンタルのブレを認識し、時間をかけてコントロールする術を身につけるポイントのひとつですから

時間をかけて、焦らず取り組んでみてくださいね。